

令和2年度実質当初予算 農林水産部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

農林水産業の担い手の減少や高齢化、多様化する消費者ニーズへの対応等の課題を踏まえて、農林水産業が将来にわたり持続的に発展していけるよう、成長産業化を促進するため、「石川県の特色ある農林水産物を創り育てるブランド化の推進に関する条例」を制定し、将来にわたってブランド化を推進するとともに、他産業との連携による収益力向上に向けた取り組みを進める。また、地域の農業を担う多様な担い手の確保・育成、CSF（豚熱）対策などの各種施策を展開する。

◎重点主要施策の概要

- 「石川県の特色ある農林水産物を創り育てるブランド化の推進に関する条例」に基づき、特色ある県産農林水産物のより一層のブランド化を推進するほか、ニーズの変化に対応した生産・販路体制の強化を図る。
- 他産業のノウハウを積極的に取り入れ、新たな発想により、建設機械を活用した効率化や生産工程の「見える化」などを促進することで、農林水産業の収益力向上に向けた取り組みを進める。
- 企業等の農業参入を促進するなど、意欲ある担い手を確保するとともに、新規就農者の確保・育成のほか、農地整備の推進などにより、地域の農業を支える多様な担い手の活躍を支援する。
- CSF対策のため、飼養豚へのワクチン接種や家畜保健衛生所による指導強化や、野生イノシシの捕獲強化に取り組む。
- 低コストで安定的な県産材供給体制の整備などにより、人工林資源の積極的な利活用を進めるとともに、いしかわ森林環境基金を活用し、木材の利用を促進することにより、林業の活性化を図る。
- 水産物の安定供給のため、適正な天然資源の管理や増殖・養殖に取り組むとともに、持続的な漁業経営を確立するため、高鮮度・高付加価値な水産物の供給と意欲ある人材の確保・育成により、漁業の振興を図る。
- 世界農業遺産「能登の里山里海」をはじめとする多様な地域資源を活用した生業づくりの支援や、石川型スローツーリズムを推進するとともに、地域による多面的機能の保全と安全・安心な地域づくりを進め、地域の強みを活かした里山里海の振興を図る。

令和2年度実質当初予算

農林水産部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<p>1 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ④「石川県の特色ある農林水産物を創り育てるブランド化の推進に関する条例」の制定 ・ ④ブランド戦略推進室の設置 ・ ④石川ブランド農林水産物「いしかわ百万石食材」の認定と情報発信 ・ ④ブランド食材の販売目標額の引き上げ(30億円→45億円) ・ ルビーロマン ・ 加賀しずく ・ のとてまり ・ 能登とり貝 ・ 能登牛 ・ エアリーフローラ ・ ひやくまん穀 ・ ④石川酒米「百万石乃白」の市場デビューとブランド価値の向上 ・ 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓 ・ 流通産業との連携による売れる生産・販売体制づくり 	<p>34,000</p> <p>35,800</p> <p>16,450</p> <p>12,250</p> <p>11,500</p> <p>37,500</p> <p>32,350</p> <p>30,000</p> <p>4,000</p> <p>14,000</p> <p>4,500</p>	<p>認証ロゴマークの作成、首都圏の販売店・飲食店における通年提供の実施、ブランド協力店登録制度の導入による応援体制の構築、「いしかわ食の総合サイト」の整備による情報発信の強化、マーケティングの専門家派遣によるブランド化戦略の策定支援など</p> <p>④首都圏果物専門店でのフルーツセミナーの開催、日照量判定ソフトの本格普及による商品化率向上など</p> <p>④首都圏果物専門店でのフルーツセミナーの開催(再掲)、スマートフォンによる摘果技術の学習システムの実証など</p> <p>④10周年記念特別食談会の開催、散水機の導入支援など</p> <p>④首都圏の高級料亭等が参加する料理研究会でのPR、海中環境の解析・情報提供による安定生産支援など</p> <p>④首都圏等バイヤーを招いた現地ツアーの開催、肥育牛の増頭に対する支援など</p> <p>④トップフローリストを活用した生花店向け研修会での情報発信、共同育苗ハウスの活用による生産拡大など</p> <p>④首都圏の県産米得意先でのフェア開催、④首都圏の中食・外食事業者向け商談会への出展など</p> <p>酒造組合と連携したイベントの開催、試飲会等でのPR、生産者と酒蔵による合同研修会の開催など</p> <p>シェフ・バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催</p> <p>石川県フェアの開催、バイヤー等からの提案に基づく県産食材を活用した商品づくりなど</p>

事業名	金額(千円)	説明
・ 市場流通における地産地消の推進	2,000	能登地域の特色ある食材の市場流通（奥能登直行便、中能登直行便）への支援
・ 県産農林水産物の海外需要の開拓	4,500	石川フェア等でのPR（台湾、シンガポール、香港）など
2 他産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上		
・ ㊦コマツと連携した低コストな水稲生産モデルの普及	4,500	農業用ブルドーザによる実演PR、いしかわ耕稼塾における農業用ブルドーザ・ドローンの技術習得コースの開設
・ コマツやIT企業と連携した低コスト水稲生産・畑作生産モデル（一部再掲）	62,000	ドローン・AIを活用した直播技術や病害虫等のピンポイント防除技術の開発、 ホイールローダを活用した畑作作業の効率化技術の開発・現地実証など
・ コマツ・東レと連携した低コスト施設園芸モデル	6,000	地下水冷房装置と遮熱シートの組み合わせによる栽培実証、栽培技術勉強会の開催など
・ トヨタと連携した生産工程「見える化」による収益向上モデル	6,000	現場改善ノウハウを活用した経営効率化の実証、 ㊦いしかわ耕稼塾における「農業カイゼン塾」の開設など
・ コマツやIT企業と連携した先進的林业経営モデル	46,000	㊦ICTを活用した先進的林业経営モデルの広域実証の実施、ドローン・AIを活用した自動で森林の境界線を推定する技術の開発など技術の開発など
3 地域の農業を支える多様な担い手の活躍の支援		
・ いしかわ農業参入支援ファンド（200億円）による経営支援	93,000	耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援
・ 農地中間管理事業による農地集積の推進	354,000	農地の出し手に対する集積協力金の交付
・ 移住就農希望者に対する総合的な支援	27,500	いしかわ農業総合支援機構による農業のワンストップ窓口の運営、就農相談会や出前講座によるきめ細かな情報発信（首都圏、関西圏）、農業法人での見学・短期研修・インターンシップの実施など
・ いしかわ耕稼塾による農業人材の育成（一部再掲）	29,000	就農希望者に対する技術・経営研修など
・ 新規就農者の育成支援	189,068	就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金
・ ほ場整備の推進	4,698,422	新規10地区、継続32地区 （㊦能登町瑞穂地区、㊦志賀町東増穂東部地区ほか）
・ かんがい排水施設の更新整備	677,690	継続4地区（白山市中島用水地区ほか）
・ 用排水機場等の長寿命化に向けた補修	553,793	継続4地区（小松市南加賀第2地区ほか）

事業名	金額(千円)	説明
・ 広域営農団地農道の整備	564,525	能登外浦4期地区
・ 河北潟周辺地区排水機場等の改修(☑工事着手)	192,000	河北潟周辺地区
・ ☑白山頭首工の改修工事の完了	144,540	手取川流域地区
・ 農林水産業の生産基盤の強化	423,307	農業機械、木材加工設備の導入等に対する支援
4 森林資源の利活用と林業の活性化		
・ コマツやIT企業と連携した先進的林業経営モデル(再掲)	46,000	
・ 林業就業希望者に対する総合的な支援(森林環境譲与税事業)	22,000	移住就業希望者の掘り起こしやインターンシップ、定着率向上に向けた労働環境改善に対する支援や高度技術習得研修の実施など
・ いしかわ森林環境税による森づくりの推進	367,410	放置竹林の除去、里山林における緩衝帯の整備など
・ いしかわ森林環境税による県産材の利用促進	80,000	住宅の県産材使用に対する助成、民間非住宅施設における県産材使用のモデルとなる取り組みに対する支援、県産材使用の機運醸成に向けたPRの実施など
・ 森林環境譲与税による市町の森林整備に対する支援(一部再掲)	63,000	広域調整を担う協議会の運営、☑市町支援アドバイザーの設置(3人→6人)など
・ ☑いしかわ森林・林業・木材産業振興ビジョンの改定	3,000	本県森林・林業・木材産業の振興を図る基本方針の策定
・ 松くい虫被害の予防・対策	160,121	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止
・ 白山白川郷ホワイトロードの利用促進	4,000	モンベルと連携したトレッキングツアーの開催
・ 森林整備の推進	911,627	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
・ 林道の整備	834,099	新規22路線、継続12路線 (安谷線、白木峠線ほか)
・ 治山対策	1,703,783	新規30地区、継続39地区 (☑珠洲市宝立町南黒丸、☑金沢市四十万町ほか)
5 漁業の振興と水産物の安定供給		
・ 漁業就業希望者に対する総合的な支援	5,500	現地見学会・体験乗船会・移住予定者を対象とした長期研修の実施など
・ 能登とり貝のブランド化の推進(再掲)	11,500	
・ いしかわり山どじょうの生産拡大	2,200	民間への種苗生産技術の移転、協議会によるPR活動への支援など

事業名	金額(千円)	説明
・㊦クルーズターミナルと連携したかなざわ総合市場の魅力発信	2,000	セリ見学・冷蔵施設体験ツアーの開催
・ 離島漁業の振興	14,000	水産物の輸送コスト軽減、漁場環境保全活動の支援など
・㊦いか釣り漁業者に対する緊急経営支援	融資枠 1.5億円	外国漁船の違法操業等による水揚げ減少に対応した融資制度の創設
・ 魚礁設置による沿岸漁場の造成	224,656	新規2地区、継続5地区 (㊦七尾市能登島曲地区、輪島市剣地地区ほか)
・ 漁港施設の整備	651,190	新規3漁港、継続15漁港 (㊦珠洲市狼煙漁港、志賀町富来漁港ほか)
・ 市町漁港整備事業に対する助成	46,420	七尾市など8市町
6 地域の強みを活かした里山里海の振興		
・ 里山振興ファンド(120億円)による里山里海地域の振興	76,000	地域資源を活用した生業の創出への支援など
・ 石川型スローツーリズムの推進 担い手の掘り起こしと誘客推進	9,600	㊦農家民宿のインバウンド対応強化に向けた研修会の開催 ㊦外国人旅行者に向けた農家民宿のPR素材の作成、サポートデスクによる農家民宿の開業から経営の安定化までの一貫支援
モデル的な取り組みへの支援(一部再掲) (里山振興ファンド)	19,000	計画策定支援、多様な滞在メニューの開発支援など
・ いしかわ世界農業遺産国際貢献プログラムの推進	2,000	認定を目指す国への課題解決に向けた一貫支援
・ 海女文化の継承と振興(一部再掲)	7,780	三重県と連携した海女文化の調査・研究、新規就業海女の技術習得支援など
・ CSF(豚熱)感染防止に向けた総合対策の着実な実施 養豚農家の防疫体制の強化	21,888	飼養豚へのワクチン接種や家畜保健衛生所による指導強化など
野生イノシシ対策の強化	31,612	野生イノシシの捕獲強化など
・ イノシシ等鳥獣による農作物被害防止対策の充実	443,715	㊦イノシシ処分施設の整備、防護柵の設置等に対する支援
・ いしかわジビエの普及推進(一部再掲)	25,500	料理フェアの開催、イベント出展によるPR、 ㊦イノシシのジビエ利活用に向けたCSF(豚熱)簡易検査の実証など
・ 地域ぐるみで行う農業・農村の多面的機能の保全	929,740	農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援

事業名	金額(千円)	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域における営農継続の推進 	532,768	生産条件の不利な中山間地域での営農活動維持への支援
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境に配慮した営農の推進 	53,614	地域で行う農薬・化学肥料の5割低減活動や、有機農業の取り組みなどへの支援
7 災害に強い地域づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽ため池の整備 	748,583	利用されていない農業用ため池の廃止56カ所 (R3年度までに全154カ所完了) ため池の改修、補強(13カ所)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害防止のための用排水施設の整備 	338,091	新規1地区、継続2地区 (☑️白山市山島用水地区、野々市市郷用水第4地区など)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業用施設の震災対策 	261,718	ため池、排水機場等の耐震補強工事や耐震性能調査 (16カ所)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 治山対策(再掲) 	1,703,783	